

薬効・薬価リスト平成26年版 追補
(平成26年5月23日告示分)

内 用 薬

先	アテディオ配合錠	1錠	134.20
	(味の素製薬=持田)	2149120F1027 / 622343001	

2149T 選択的AT₁受容体ブロッカー / 持続性Ca拮抗薬配合剤 バルサルタン・シルニジピン配合剤

適応 高血圧症。

用法 1日1回1錠,朝食後経口投与。本剤は高血圧治療の第一選択薬としての使用不可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人 アリスキレンを投与中の糖尿病(ただし,他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の者を除く)

(薬価基準収載日:平26.5.23)
(掲示事項等告示)当品目は新医薬品の処方日数制限対象外。

先	アブルウェイ錠20mg	20mg1錠	205.50
	(サノフィ)	3969021F1024 / 622340101	

3969i 2型糖尿病治療剤 トホグリフロジン水和物

適応 2型糖尿病。

用法 1日1回20mg,朝食前又は後経口投与。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 重症ケトosis,糖尿病性昏睡,前昏睡 重症感染症,手術前後,重篤な外傷

(薬価基準収載日:平26.5.23,投与:14日まで)

先	イクスタンジ	40mg1カプセル	劇 3,138.80
	カプセル40mg(アステラス)	4291031M1024 / 622335901	

4291 前立腺癌治療剤 エンザルタミド

適応 去勢抵抗性前立腺癌。

用法 1日1回160mg,経口投与。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴

(薬価基準収載日:平26.5.23,投与:14日まで)

先	エフィエント錠3.75mg	3.75mg1錠	282.70
	(第一三共)	3399009F1020 / 622336601	

先	"	錠5mg	5mg1錠 359.80
			3399009F2026 / 622336701

3399i 抗血小板剤 プラスグレル塩酸塩

適応 経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される次の虚血性心疾患 / 急性冠症候群(不安定狭心症,非ST上昇心筋梗塞,ST上昇心筋梗塞),安定狭心症,陳旧性心筋梗塞。

用法 投与開始日に1日1回20mg,その後維持量1日1回3.75mg,経口投与。

注) アスピリン(81~100mg/日,初回負荷投与では324mgまで)と併用。PCI施行前に本剤3.75mgを5日間程度投与されている場合,初回負荷投与(投与開始日の20mg投与)は必須ではない。

禁忌 出血している者(血友病,頭蓋内出血,消化管出血,尿路出血,咯血,硝子体出血等) 本剤(成分)に過敏症の既往歴

(薬価基準収載日:平26.5.23,投与:14日まで)

先	サイスタダン原末	1g	448.10
	(レクメド)	3999035A1028 / 622332901	

3999i ホモシスチン尿症治療剤 ベタイン

適応 ホモシスチン尿症。

用法 11歳以上1回3g,11歳未満1回50mg/kg,1日2回経口投与。状態・血漿中総ホモシステイン値・血漿中メチオニン値等を参考に適宜増減。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴

(薬価基準収載日:平26.5.23,投与:14日まで)

先	ザクラス配合錠LD	1錠	劇 140.60
	(武田)	2149121F1021 / 622341801	

先	"	配合錠HD	1錠	劇 140.60
				2149121F2028 / 622341701

2149T 持続性AT₁レセプターブロッカー / 持続性Ca拮抗薬配合剤 アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤

適応 高血圧症。

用法 1日1回1錠,経口投与。本剤は高血圧治療の第一選択薬としての使用不可。

禁忌 本剤(成分)・他のジヒドロピリジン系薬剤に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人 アリスキレン・アリスケレン・アリスケレン・アリスケレンを投与中の糖尿病(ただし,他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の者を除く)

(薬価基準収載日:平26.5.23)
(掲示事項等告示)当品目は新医薬品の処方日数制限対象外。

先	サムスカ錠30mg	30mg1錠	劇 3,952.10
	(大塚製薬)	2499012F1022 / 622281901	

2499i V₂受容体拮抗剤 トルバタン

適応 腎容積が既に増大しており,かつ,腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性のう胞腎の進行抑制。

注) 次のいずれにも該当する場合に適用 / 両側総腎容積が750mL以上,腎容積増大速度が概ね5%/年以上。

用法 1日60mg,2回分割(朝45mg,夕15mg)経口投与から開始。1週間以上投与し忍容性がある場合は1日90mg(朝60mg,夕30mg),1日120mg(朝90mg,夕30mg)と1週間以上の間隔をあけて段階的に増量。忍容性により適宜増減。最高量1日120mg。

禁忌 心不全及び肝硬変における体液貯留の場合:1)本剤(成分)・類似化合物(モザバタン塩酸塩等)に過敏症の既往歴 2)無尿 3)口渇を感じないまたは水分摂取が困難な者 4)高ナトリウム血症 5)適切な水分補給が困難な肝性脳症 6)妊婦・妊娠している可能性の婦人 常染色体優性多発性嚢胞腎の場合:1)本剤(成分)・類似化合物(モザバタン塩酸塩等)に過敏症の既往歴 2)口渇を感じないまたは水分摂取が困難な者 3)高ナトリウム血症 4)重篤な腎機能障害(eGFR 15mL/min/1.73m²未満)のある患者 5)慢性肝炎,薬剤性肝機能障害等の肝機能障害(常染色体優性多発性嚢胞腎に合併する肝嚢胞を除く)・その既往歴 6)妊婦・妊娠している可能性の婦人

保険外 本剤は既収載品と有効成分が同一であり,今般既収載品に常染色体優性多発性のう胞腎に係る効能・効果及び用法・用量が追加されたことに合わせ,当該用法・用量に必要な製剤として承認された剤形追加医薬品であることから,新医薬品に係る14日間の投薬期間制限は適用されない(平26.5.23保医発0523第1号)。

(薬価基準収載日:平26.5.23)

(次頁に続く)

薬効・薬価リスト平成26年版 追補
(平成26年5月23日告示分)

先	タベンタ錠 25mg (ヤンセン)	25mg1錠 麻劇 108.70 8219003G1024 / 622350501
先	" 錠 50mg	50mg1錠 麻劇 206.30 8219003G2020 / 622350601
先	" 錠 100mg	100mg1錠 麻劇 391.70 8219003G3027 / 622350701

8219i 持続性癌疼痛治療剤 タベンタドール塩酸塩

適応 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛。

注) 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な場合にのみ使用。

用法 1日50~400mg, 2回分割経口投与。症状により適宜増減。

禁忌 重篤な呼吸抑制, 重篤な慢性閉塞性肺疾患 気管支喘息を発作中 麻痺性イレウス アルコール, 睡眠剤, 中枢性鎮痛剤, 向精神薬による急性中毒 モノアミン酸化酵素阻害剤を投与中・投与中止後14日以内 出血性大腸炎 本剤(成分)に過敏症の既往歴 **併禁** モノアミン酸化酵素阻害剤(セレギリン エフピー) (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)
麻薬のため, 告示後1年以降も投与日数に注意

先	テノゼット錠 300mg (GSK)	300mg1錠 劇 996.50 6250024F1030 / 622336301
---	-----------------------	--

6250i 抗ウイルス化学療法剤 テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩

適応 B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝炎におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制。

注) 開始前にHBV-DNA定量によりウイルスの増殖を確認。

用法 1日1回300mg, 経口投与。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

先	デベルザ錠 20mg (興和=興和創薬)	20mg1錠 205.50 3969021F1032 / 622336801
---	-------------------------	---

3969i 2型糖尿病治療剤 トホグリフロジン水和物

適応 2型糖尿病。

用法 1日1回20mg, 朝食前又は後経口投与。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 重症ケトーシス, 糖尿病性昏睡, 前昏睡 重症感染症, 手術前後, 重篤な外傷 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

先	フォシーガ錠 5mg (ブリistol・マイヤーズ =アストラゼネカ=小野)	5mg1錠 205.50 3969019F1027 / 622341901
先	" 錠 10mg	10mg1錠 308.30 3969019F2023 / 622342001

3969i 2型糖尿病治療剤 ダバグリフロジンプロピレングリコール水和物

適応 2型糖尿病。

用法 1日1回5mg, 経口投与。効果不十分時は経過を十分に観察しながら1日1回10mgに増量可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 重症ケトーシス, 糖尿病性昏睡・前昏睡 重症感染症, 手術前後, 重篤な外傷 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

先	ルセフィ錠 2.5mg (大正製薬=大正富山 =ノバルティス)	2.5mg1錠 205.50 3969020F1020 / 622335701
先	" 錠 5mg	5mg1錠 308.30 3969020F2026 / 622335801

3969i 2型糖尿病治療剤 ルセオグリフロジン水和物

適応 2型糖尿病。

用法 1日1回2.5mg, 朝食前又は後経口投与。効果不十分時は経過を十分に観察しながら1日1回5mgに増量可。

禁忌 重症ケトーシス, 糖尿病性昏睡, 前昏睡 重症感染症, 手術前後, 重篤な外傷 本剤(成分)に過敏症の既往歴 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

先	ロンサーフ配合錠 T15 (大鵬薬品)	15mg1錠 劇 2,489.60 (トリフルリジン相当量) 4299100F1026 / 622336001
先	" 配合錠 T20 (トリフルリジン相当量)	20mg1錠 劇 3,340.90 4299100F2022 / 622336101

4299J 抗悪性腫瘍剤 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩配合剤

適応 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌(標準的な治療が困難な場合に限る)。

用法 初回量, 体表面積に合わせて次の基準量(1回約35mg/m²)とし, 朝・夕食後の1日2回, 5日間連続経口投与, その後2日間休薬。これを2回繰り返した後14日間休薬。これを1コースとして繰り返す。状態により適宜減量。初回基準量(1回量): 体表面積1.07m²未満は35mg, 1.07~1.23m²未満は40mg, 1.23~1.38m²未満は45mg, 1.38~1.53m²未満は50mg, 1.53~1.69m²未満は55mg, 1.69~1.84m²未満は60mg, 1.84~1.99m²未満は65mg, 1.99~2.15m²未満は70mg, 2.15m²以上は75mg。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

外用薬

先	スミスリンローション 5% (クラシエ)	5%1g 77.30 6429700Q1021 / 622350401
---	-------------------------	--

6429i 駆虫剤 フェノトリン

適応 疥癬。

用法 1週間隔で1回30g(1本), 頸部以下(頸部から足底まで)の皮膚に塗布。塗布後12時間以上経過した後に入浴・シャワー等で洗浄, 除去。

注) 少なくとも2回, 塗布を行う。小児は1回塗布量を適宜減量。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 (薬価基準収載日: 平 26.5.23, 投与: 14日まで)

(次頁に続く)

薬効・薬価リスト平成 26 年版 追補
(平成 26 年 5 月 23 日告示分)

注 射 薬

先	タイサブリ	300mg15mL1 瓶 劇 228,164
	点滴静注 300mg	1190402A1028 / 622339501
	(バイオジェン・アイデック)	

1190 多発性硬化症治療剤 ナタリズマブ(遺伝子組換え)

適応 多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制。
注)他の多発性硬化症治療薬で効果不十分又は忍容性に問題があると考えられる場合,又は疾患活動性が高い場合にのみ使用。

用法 1回 300mg,4 週に 1 回,1 時間かけて点滴静注。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 進行性多巣性白質脳症(PML)・その既往歴 免疫不全・免疫抑制剤の使用等により高度の免疫抑制状態 重篤な感染症を合併している者